

MS&AD Insurance Group
Quarterly Report

MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社

広報・IR部 〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7 TEL: 03-6202-5270(代表) www.ms-ad-hd.com

2010年4月30日

2009年度第4四半期(1月~3月)のトピックスをご案内します。

1. 三井住友海上社(単体)の営業概況

*2010年1~3月、速報ベース、傷害・一般計には長期医療を含む

第4四半期は、主力の自動車保険が引き続き好調であるのに加え、全種目で3ヶ月連続増収となりました。一般計でも前期比3.6%の増収となりました。

(金額単位:百万円)

種目名	第4四半期(1~3月)		年度累計(4~3月)	
	収入保険料	増収率(%)	収入保険料	増収率(%)
自動車	133,279	3.4	537,416	0.2
自賠責	35,448	5.0	129,686	2.4
火災	51,237	3.4	208,123	2.8
傷害	32,543	4.7	124,274	1.9
新種	35,703	2.8	163,330	0.3
貨物	13,303	4.2	51,809	21.0
船舶	4,648	0.8	27,655	4.0
一般計	306,160	3.6	1,242,293	0.3

2. 主なニュースリリース(2010年1月~3月) カッコ内はニュースリリースの日付**(1) 国内事業****個人向けアパートルーン新商品「あぱりっちゼロ」を開発(1月26日)**

三井住友海上社は、パナホーム株式会社と共同で個人向けのアパートルーン商品、(商品名「あぱりっちゼロ」)を開発しました。

本商品は、アパート経営者のニーズに応えることを目的に、国内金融機関で初となる新たな融資契約の方式と審査基準を実現した商品です。1月にパナホームを通じて本格販売を開始し、他の提携ハウスメーカーへも展開予定です。

海外旅行総合保険「南アフリカ専用サービスライン」開設(1月26日)

三井住友海上社は、2010年6月に開催される南アフリカサッカーワールドカップ開催期間にあわせ、海外旅行総合保険のお客さまを対象とした南アフリカ共和国国内から無料で通話できる「南アフリカ専用サービスライン」を開設し、24時間・日本語で充実したサービスを提供します。

事故にあわれた際のアシスタンスはもちろんのこと、旅行情報・ワールドカップ情報の提供等の各種メニューを用意し、現地にご滞在のお客さまをしっかりとサポートします。

住宅購入者向け火災保険募集の新システムを共同開発（3月17日）

三井住友海上社と大和ハウス工業株式会社は、大和ハウス工業が建築または販売する住宅を購入するお客さま専用の火災保険募集システムを共同開発し、2010年4月より保険募集を開始しました。

新システムは、火災保険の契約時にお客さまへの補償内容の説明や契約プランの選択など、全ての申込み手続きをパソコン画面上で完結できるとともに、両社のシステム連結により、火災保険契約に必要なデータの自動連携も可能となったシステムです。

新しい保険金支払いシステムの全店配備を完了（3月24日）

三井住友海上社は、新しい保険金支払いシステム（SPMシステム:Support Process Managementシステム）を日本電気株式会社と共同開発し、今般、「保険金お支払センター」232拠点への配備が完了しました。

本システムは、事故の受付から保険金の支払いまでの一連の業務をシステムの的に管理し、お客さまへの連絡等に漏れや遅れが発生しない業界初のシステムです（特許出願中）。

（2）海外事業

中国現地法人「北京支店」の開業について（1月22日）

三井住友海上社が全額出資する中国現地法人「三井住友海上火災保険(中国)有限公司」は、1月22日に北京支店を開業しました。北京支店は、2009年5月に設立内認可を受けて開業準備を行っていましたが、1月8日付で開業認可を受け、正式開業に至りました。

北京では日系保険会社として初めての営業拠点の開業となり、北京市全域のお客さまに直接サービスの提供が可能となりました。

シンガポール現地法人の統合について（1月22日）

三井住友海上社のシンガポール現地法人であるM S I Gシンガポール社とM S Iシンガポール社は、シンガポール保険当局の認可およびシンガポール高等裁判所の承認を条件に2010年5月1日付で経営統合します。この統合によりシンガポールの損害保険業界で3位（2008年・グロス保険料ベース）の会社が誕生することとなります。

（3）生保事業

お客さまサービスの向上を実現する新システムを開発（1月12日）

きらめき社は、保険金・給付金の支払いにおける新保険金システムを開発し、1月12日より導入しました。新システムにより、保険金等の請求をわかりやすく案内するとともに、進捗管理や査定内容のシステムチェックを行うことで、保険金等の支払管理態勢の更なる強化を実現しました。

「CD-ROM約款」・「カラーユニバーサルデザインを採用した

お客さま向け説明資料」の交付を開始（1月19日）

きらめき社は、業界で初めて、全商品の「ご契約のしおり・約款」を1枚のCD-ROMに収容した「CD-ROM約款」の交付を始めました。また、新たにお客さま向け説明資料である「契約概要のご説明」・「注意喚起情報」へ「カラーユニバーサルデザイン」を採用し、商品内容などをわかりやすくお伝えしています。

「新医療保険」「新ガン保険」を発売（2月3日）

きらめき社は、個人向け商品ブランド「GK 生命の保険」シリーズとして「新医療保険」「新ガン保険」を3月2日から発売しました。「プラス（アルファ）の保障を！」というお客さまの声に応え、脳卒中を重点保障する特約等を新設し、先進医療の保障では治療に必要な病院外での宿泊費も新たに支払対象としました。

(4) リスク関連事業

BCMS（事業継続マネジメントシステム）セミナーを開催（1月8日）

三井住友海上社とグループ会社である株式会社インターリスク総研は、BCMSセミナー「動き出す事業継続の国際標準化～欧米が手を取り、BCMSの国際標準化へ～」を2月2日に開催しました。近年、新型インフルエンザや大規模地震などに対処するため、企業のBCMSの構築が進んでおり、本セミナーでは、米国と英国からの最新情報や日本のBCMS第三者認証制度について解説しました。

「ベストディーラー イン アジア」を受賞（2月19日）

三井住友海上社の米国子会社であるMSIGW社は、「天候デリバティブ部門におけるアジアの最優秀ディーラー」に与えられる英国の月刊誌「Environmental Finance」誌主催の“Best Dealer in Asia”を受賞しました。同社は、今回で4度目の受賞となりますが、これまで日系損保では同社のみが受賞しております。天候デリバティブ市場において、当社およびMSIGW社は、今後もアジア地域及び北米地域を代表するプレーヤーとして、業容の拡大を目指します。

関連事業会社の経営統合に関する合意について（3月19日）

あいおい社、ニッセイ同和社および三井住友海上社は、各社の4事業領域（リスクコンサルティング、融資・保証、調査・研究、人材派遣）における関連事業会社の経営統合につき、3月最終合意に至り、4月1日付で統合しました。MS&ADインシュアランスグループの総合力を結集し、グループシナジーを追及するとともに、お客さまサービスの更なる向上を図ります。

日系損保初 - 上海にリスクマネジメント会社を設立（3月23日）

三井住友海上社とグループ会社である株式会社インターリスク総研は、中国・上海にリスクマネジメント（RM）サービスを専門に扱う現地法人を設立し、5月に営業を開始します。中国にRM会社を設立するのは、日系損保としては初となります。

今回の上海におけるRM会社設立により、アジア地域におけるサービス提供のネットワークが4ヵ所となりました。

(5) 環境・社会貢献活動

MS&ADホールディングス 統合記念コンサートを開催（1月7日）

あいおい社、ニッセイ同和社および三井住友海上社は、2010年4月1日付で発足した持株会社、MS&ADホールディングスの統合記念イベントとして、4月4日（日）に東京オペラシティ コンサートホール（東京都新宿区）で「MS&ADホールディングス 統合記念コンサート “マスター・プレイヤーズ, ウィーン”」を開催しました。

ハイチ地震被災者への義援金について（1月28日）

当社（2010年1月28日時点では、三井住友海上グループホールディングス株式会社）は、1月に発生したハイチ地震の被災者、被災地の支援を目的に、グループ各社の社員から義援金を募り、約400万円の義援金が集まりました。また、災害時義援金マッチングギフト制度により、社員からの義援金額に対し、同額を会社側が拠出することで、総額800万円規模を、被災国義援金寄付窓口を通じて寄贈しました。

MS & ADインシュアランスグループのブランドシンボルマークが完成（2月4日）

あいおい社、ニッセイ同和社および三井住友海上社は、4月1日付けで発足した3社統合新グループ「MS & ADインシュアランスグループ」の新ブランドシンボルマークを完成させました。青みを帯びた落ち着いたある深い緑は世界の人々に対して誠実な対応と高品質なサービスの提供を約束する色です。そこに鑄抜かれた端正なロゴタイプは「プロフェッショナリズムの集結」を表しています。世界の保険・金融マーケットに挑戦するMS & ADインシュアランスグループの強い志のかたちです。

～自然環境について共に考える～第11回市民環境講座を開催（2月5日）

三井住友海上社は、駿河台ビル近隣の方や自然環境に関心のある方などを対象に、第11回市民環境講座を開催しました。

今回は、春を象徴する花としてなじみが深い『桜』についての知識を深め、桜の奥深さを楽しんでいただくために、森林総合研究所多摩森林科学園の岩本宏二郎（いわもと こうじろう）さんに講演いただきました。

女子柔道部

・「2010グランドスラム・パリ」（2月6日～7日）

フランス・パリで開催された「2010グランドスラム・パリ」に、三井住友海上社から3名の選手が日本代表として出場し、山岸絵美選手（48kg級）、中村美里選手（52kg級）が優勝、上野順恵選手（63kg級）が3位に入賞しました。

・「2010ワールドマスターズ・スウォン」（1月16日～17日）

各階級の世界ランキング16位以内のみが出場できる、GPシリーズ最高峰の大会「2010ワールドマスターズ・スウォン」が韓国・水原で開催されました。

三井住友海上社からは5名の選手が日本代表として出場し、中村美里選手（52kg級）、上野順恵選手（63kg級）が優勝、徳久瞳選手（57kg級）が3位に入賞しました。また、山岸絵美選手（48kg級）は5位、上野巴恵選手（70kg級）は1回戦敗退の結果となりました。